

機械インターンシップ(Off-Campus Practical Training)

担当教員名	M全	
学科・専攻, 科目詳細	機械工学科 4年 通年 1単位 実習	
学科のカリキュラム表	専門科目 選択科目	
共生システム工学の科目構成表	専門工学科目 実務系	
学習・教育目標	共生システム工学	E-1(40%) G-2(60%)
	JABEE基準1(1)	(d)(f)(h)
科目の概要	主として機械工学分野の企業・官公庁・非営利法人・大学等での就業体験を通じて,実践的技術感覚を体得するとともに,以後の学習に生かすことを目的とする。実習期間は実働5日間以上,時間数は、事前・事後指導を最大15時間含めることができ、総時間数を45時間以上とする。 本科目の学習・教育目標は以下の通りである。(1)実習先で実際の技術活動の一部を体験すること。(2)配属された職場で協調的に活動できること。(3)体験的に学んだ事柄を,視聴覚教材等を用いて効果的に報告できること。	
テキスト(参考文献)	なし	
履修上の注意	機械工学科インターンシップ実施要項を熟読し,4年担任と緊密に連絡を取り合うこと。	
科目の達成目標	実習先での技術体験を通じて実践的技術感覚を体得,その成果を学習に生かすことが本科目の狙いである。本科目の達成目標は以下の通りである。 (1)実習先で協調的に活動,実際の技術活動の一部を体験すること。(G-2) (2)体験的に学んだ事柄について,視聴覚教材等を用いて効果的に報告できること。(E-1)	
自己学習	実習先での活動に必要な事柄を予め学習しておくこと、報告書をまとめること。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	その他
	達成目標(1)は以下の点で評価する。 ・実習先から提出される「インターンシップ証明書」を参考に30点満点で評価する。 ・インターンシップ生が提出する「インターンシップ報告書」の内容により30点満点で評価する。 達成目標(2)は以下の点で評価する。 ・機械工学科で行われるインターンシップ成果報告会での報告内容を40点満点で評価する。 上記の総合点が60点に達した場合に単位を与える。	
連絡先	n-matsu@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容

第1週

第2週

第3週

第4週

第5週

第6週

第7週

第8週

第9週

第10週

第11週

第12週

第13週

第14週

第15週

期末試験実施せず

授業の計画・内容
第16週
第17週
第18週
第19週
第20週
第21週
第22週
第23週
第24週
第25週
第26週
第27週
第28週
第29週
第30週
期末試験実施せず